

令和5年度 片淵中学校学力向上プラン

学校教育目標

心身ともに健康でたくましく、

課題を追究する力を身につけた、未来社会を担うことができる生徒の育成

つきたい力 言語能力 情報活用能力 問題発見・解決能力

《重点目標》

- ◇言語活動の充実 ・「対話」を重視した授業・根拠を基に説明する能力の育成
(目標：教師・生徒肯定的回答80%以上)
- ◇一人一台端末の活用・個別最適な学びの実現 ・情報の精選及び活用力の向上
(目標：教師・生徒肯定的回答80%以上)
- ◇特別な支援を要する生徒への配慮・生徒のつまずきへの対応
※それぞれに学期末アンケートをとって調査する。

《教育環境の整備》

- ◇学習規律の確立
 - ・授業開始2分前着席
 - ・1分間黙想の実行
- ◇学習環境の充実
 - ・学級掲示物のユニバーサルデザイン化
 - ・空き教室の有効活用(学習室)

《新学習指導要領の完全実施》

- ◇趣旨や要点の共通理解、周知徹底
 - ・主体的、対話的で深い学びの実現
 - ・めあての明確化とまとめの充実
 - ・協働を促す工夫
 - ・教育課程の組織的、計画的な実行
- ◇指導と評価の一体化
 - ・主体的に学習に取り組む態度の評価の検討・検証

《生活改善の推進》

- ◇望ましい学習習慣の確立
 - ・学習規律の調整
 - ・家庭学習ノートの点検・添削
- ◇朝読書活動の充実
 - ・毎日の朝読書活動の時間確保
 - ・図書室の積極的な活用(1人当たり年間20冊以上)

《小中連携》

- ◇学習習慣の確立
 - ・学習規律の一体化
- ◇授業改善の推進
 - ・授業参観を通じた相互理解
 - ・学力調査結果等の情報共有
 - ・授業改善や評価の研究

《家庭との連携》

- ◇積極的な情報発信
 - ・定期的な学校便り・保健便りの発行
 - ・ホームページの随時更新
- ◇家庭と共通理解・共通実践
 - ・生活習慣強化月間の実施による学習時間とメディア使用時間の意識付け
 - ・PTA行事への積極的な参加
- ◇基本的生活習慣の確立